



平成27年10月28日

各位

株式会社システム・テクノロジー・アイ
代表取締役社長 松岡 秀紀
(証券コード:2345)東証第二部
東京都中央区築地一丁目13番14号
(お問い合わせ先)常務執行役員管理本部長 内山 富士子
電話 03-5148-0400

平成28年3月期第2四半期累計期間の業績予想との差異に関するお知らせ

平成27年4月28日に公表した平成28年3月期第2四半期累計期間(平成27年4月1日～平成27年9月30日)の業績予想と実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 第2四半期業績予想数値との差異

平成28年3月期第2四半期連結累計期間(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	526	△3	△6	△9	△6.74
実績値(B)	481	8	4	△0	△0.30
差異(B-A)	△44	11	11	8	—
増減率(%)	△8.5	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期第2四半期)	489	△11	△14	△22	△16.66

平成28年3月期第2四半期個別累計期間(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	277	△12	△12	△9.11
実績値(B)	249	△12	△12	△9.10
差異(B-A)	△27	△0	0	—
増減率(%)	△10.1	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期第2四半期)	268	△36	△36	△27.36

2. 第2四半期業績予想数値との差異の理由

当第2四半期累計期間において、企業向け総合学習システム「iStudy Enterprise Server」関連のフロー型ビジネス売上高が下期にずれ込んだこと、オラクル定期研修及び内定者向け研修講座の売上高減少により売上高は連結・個別とも計画を下回りました。一方、利益率の高いストック型ビジネス売上高及び医療向け人材紹介売上高の割合が前年同期に比べ増加していることにより連結累計期間の利益は計画を上回りました。

通期の見通しにつきましては、現時点において平成27年4月28日に公表した通期業績予想に変更はございません。

以上

ご注意:	本資料に記載されている現在の計画・見通しなどのうち、既に確定した事実でないものは将来に関する見通しであり、これらは発表日現在に入手可能な各種データに基づいて作成されたものであります。従って、実際の業績は様々な不確定要素が内在しており、上記の見通しとは大きく異なる結果となり得る場合もありますので、ご承知おきください。
------	--